

今年もよろしくお申し込み申し上げます

2024年（令和6年 辰年）がスタートしました。スタート当日の元日に石川県能登を震源とする地震が発生しました。被災地の皆様、関係者の皆様にはお悔やみ申し上げますと共に、復興に際して北陸の仲間と連携を取っていきたいと考えます。

昨年にコロナウイルス感染が5類となり、マスクなしで行動する機会が増えると共に、園芸福祉の活動も徐々にコロナ前に戻りつつあるように感じます。しかし、5類になったとはいえ感染症であることには変わりなく、園芸福祉の活動においては、引き続き感染への配慮が求められ、正しく予防しながら大いに活動をしてまいりましょう。

今年は、静岡県浜松市で「浜名湖花の博覧会」が開催されて20年です。そこで、静岡県では20周年記念事業として、次ページの「浜名湖花博2024」を2会場で開催します。

博覧会の催しの一つとして、5月19日午前にガーデンパーク会場内で「園芸福祉シンポジウム」を静岡県・浜松市と協会・しずおかの組織と共催する予定です。午後からは五感で楽しむユニバーサルガーデンの見学も考えています。後日、企画内容が固まりましたら郵送やホームページ等でご案内いたします。前日にNPOの総会や情報交換・交流会も企画するつもりです。ぜひ18日から浜松市に宿泊する予定でスケジュールを確保していただければ幸いです。

事務局長 粕谷芳則

協会事務局が引っ越ししました

年明け早々の1月9日に協会事務局は、十数年間おりました東京都新宿区市谷から東京都中央区日本橋に引っ越しました。住所、電話・FAX が下記に変更となりました。メールアドレスは従来と同じで変更はございません。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4丁目3-11 D K 共同ビル9階
NPO法人日本園芸福祉普及協会
TEL : 03-6910-3045 FAX : 03-6910-3046
E-mail: kyoukai@engeifukusi.com



浜名湖花博 2024

開催テーマ：人・自然・テクノロジーの架け橋～レイクハマナデジタル田園都市～

浜名湖周辺の魅力を最大限に活かしつつ、自然の癒やしと現代の利便性を体感できるライフスタイルを提案します。

入場料など【公式サイト】浜名湖花博 2024 (<https://hanahaku2024.jp>)を参照

浜名湖ガーデンパーク会場

開催期間 4月6日～6月2日

※ 5月19日に園芸福祉シンポジウムを開催します



はままつフラワーパーク会場

開催期間 3月23日～6月16日



(公式ホームページより抜粋)



新しい園芸福祉士の仲間たち

昨秋、園芸福祉士に認定された方々をご紹介します。今後のますますのご活躍を期待しています。

北海道

中澤 誠史様

埼玉県

小林 由美様

東京都

福留 ひろみ様

浅見 篤子様

中野 洋子様

荻原 由美子様

福島 竹生様

福島 輝代子様

直江 秀一郎様

深井 美恵子様

河野 静香様

愛知県

堀田 利恵様

大阪府

遠藤 知賀子様

佐伯 優子様

島根県

景山 樹子様

高木 靖晴様

岡山県

坂本 理恵様

広島県

小坂 富士子様

松下 美由紀様

新家 加世子様

太田 ひとみ様

森 千秋様



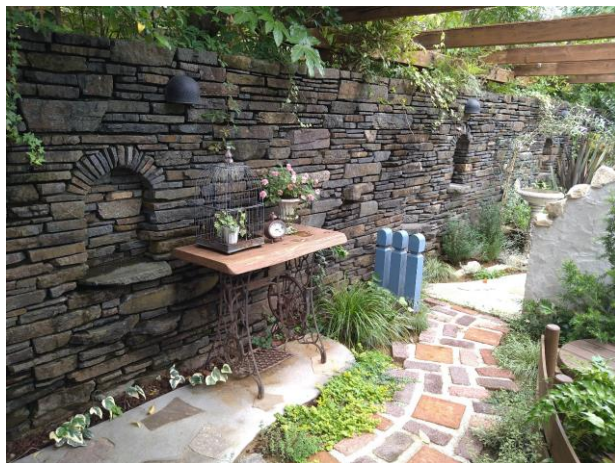
「NPO 法人オープンガーデン サン・フラワー宮崎」訪問記

岐阜県立国際園芸アカデミー 教授 相田 明

10 年ほど前に一度訪問した「オープンガーデン サン・フラワー宮崎」（2001 年設立）を 2023 年 6 月 15 日、訪問しました。

宮崎空港にて事務局長の松尾昭三郎さんと会長の旦那さんの新名さんと待ち合わせ、まずは松尾邸へ。スパニッシュスタイルの家に合った清潔感のあるすっきりとした庭で、壁面などの小端積み（日向石）は、高鍋の造園家である服部裕昭さん（庭・植裕）」によるもの。庭の隣は畑として「赤江みらいの会」で活用。こども食堂に食材を提供しているとのこと。濱砂邸は「ひとつひとつの木に思い出がある」サクラ、タロヨウ、イロハモミジなど樹木とその下の苔が見どころです。笠島邸は 20 年前に全国花のまちづくりコンクールで国土交通大臣賞を受賞した庭で、道路側に塀がありません。鍋島邸は 20 年前に和風庭園を改造した後、オープンガーデンを始めました。洒落た休憩小屋にはハンギングバスケットも展示しています。新名邸はご夫婦で庭をエリア分けしています。奥さん担当のイギリス風の庭は、パーゴラ付きベンチが点景となり、オープンガーデン開催の際には来訪者の休憩場として役立ちそうです。旦那さん担当の自然風の庭は、塀を撤去した際に出た石を敷石として再利用しているところがポイントです。

全国でも珍しい NPO 法人のオープンガーデン開催団体であり、オープンガーデンの他、寄せ植え講座指導、沿道花壇や花の公園であるフローランテ宮崎の植栽や管理といったボランティア活動は今後のよい見本となるでしょう。



日向石の小端石積みのオープンガーデン

おすすめの本

ジェムくん故郷にカエル ポール・スミザー著 有限会社ガーデンルームス ¥2,200 税込み



ポール・スミザーのはじめての絵本。

ふるさとに戻ったカエルのジェムくん。

古いボロボロの小屋を手に入れたのはいいものの、理想の家にはほど遠い……ヤマネのデニスの紹介で、改装を引き受けてくれたのはダンゴムシ親方。果たして小屋は直るのか？そしてガーデンはどうなるのか？子どもから大人まで、読めば、ナチュラルガーデンの本質がわかってしまう絵本。総ルビ入りで、こどもから日本語学習中の方まで、どなたでも読みやすい。

ガーデンルームス HP より。

奈良県在住の K さんからのご紹介です。

野菜の花写真館 植松國雄著 敬文舎 ¥2,200 税込み

植松國雄氏の遺作写真集。出版社勤務を終え定年を迎えた作者は、野菜の花に向き合う。見慣れた野菜に対する開花は農家も知らないことがあるが、作者は限られた地域野菜にも丹念にあたり、120 坪の自家菜園でカメラを据えた。米・麦を含む 178 種の花々と、それに引き寄せられた昆虫との接写は、学生時代の専攻が活きており新鮮である。同書は、食育の大切さだけでなく、コロナ禍で閉塞感があつた中で、改めて植物を見つめる契機になろう。全国学校図書館協議会選定図書の近年の好著である。

東京都在住の O さんからのご紹介です。



第3回オンラインシンポジウムのご案内

第3回オンラインシンポジウムを以下の通り開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●日 時 令和6年3月24日(日) 10:00~12:00

●会 場 オンライン開催のみ

●プログラム【事例発表】

「園芸福祉活動から得た喜びと感謝」佐藤政子

ほか2名を予定

【パネルディスカッション】

【情報提供】

●参加費 無料

●定 員 100名

●参加資格 日本園芸福祉普及協会会員、初級園芸福祉士および園芸福祉士資格保有者

●申込方法 メールにて、件名「第3回オンラインシンポジウム参加希望」とし、氏名、連絡先（メールアドレスおよび電話番号）を明記の上、kyoukai@engeifukusi.com 宛てにお申込みください。

●申込締切 令和6年3月10日(日)

●参加方法 3月18日(月)に参加用URLをメールでお送りいたします。

●留意事項 シンポジウムに参加するに当たり、次の留意事項を遵守してください。

・シンポジウムを撮影、録音しないこと

・シンポジウム参加用のURLを転送したりSNSで公開したりしないこと

これらを守れない場合は、参加をお断りすることがあります。

●そ の 他 ・インターネット通信料は、参加者のご負担となります。

・パソコン、タブレット、スマートフォン等での参加が可能ですが、安定したネットワーク環境を推奨します。

・ネットワークの回線状況やWi-Fi環境により動作に支障が出る場合がありますので、あらかじめご了承ください。



おすすめの一冊

会報で紹介させていただくおすすめの本を募集しています。みなさんのおすすめの一冊をぜひお知らせください。ただし、園芸福祉に関連する、あるいは関連すると思われる本に限らせていただきます。お待ちしております！！

正会員を募集しています

日本園芸福祉普及協会は、NPO法人です。NPO法人は、正会員で成り立つ組織です。協会の正会員の内70%以上の方は、初級園芸福祉士の資格を取られた後に正会員になられた方達です。多くの方に正会員になっていただき、協会運営にお力添えをお願いいたします。

メールマガジン配信中！

全国各地の活動情報、イベント、講習会など園芸福祉に関する情報を配信しています。登録は無料！

登録方法は、件名に「登録希望」、本文に氏名と認定登録番号を明記の上、下記までご送信ください。

送信いただいたメールアドレスを登録させていただきます。

登録完了後、「ご登録完了メール」をお送りいたしますので、

「@engeifukusi.com」からのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。

送信先 kyoukai@engeifukusi.com

NPO法人日本園芸福祉普及協会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-3-11

DK 共同ビル 9 階

TEL:03-6910-3045 FAX:03-6910-3046

E-mail: kyoukai@engeifukusi.com

URL: <http://www.engeifukusi.com/>

